



幼い頃より目の調子が悪く、18歳で服部先生にお会いした時にはすでに左目は失明、右目も光がわかる程度でした。14歳からは学校に通えず、家にこもる日々。今回の治療が失敗したら自殺しようと思っていました。

私の村は病院から遠く、交通費は父の年収の5倍かかります。それでも今回は無料で治療を受けられると聞き、父がどうか病院へ連れて行ってくれました。

服部先生によって私の目は増殖硝子体網膜症だとわかり、手術を受けました。

そして今、目が見えます！ 家族の顔が見えます。一人で外に出ることもできます。目が見えるということは、単に「ものが見える」以上の希望の光を私にもたらしてくれました。

服部先生、そして治療費をご支援くださった日本の皆さん本当にありがとうございます。

(服部先生の治療を受けたティさんの話)

ベトナムでの治療活動へのご支援のお願い

いつも温かなご支援、ありがとうございます。

今年もベトナムへ渡航し、現地での無償治療を積極的に行っております。ベトナムは今、目覚ましい発展を遂げていますが、まだまだ眼科治療が受けられる人は都市部の富裕層に限られています。

目に違和感を感じながらも、村に眼科医がいなかったり、医師がいても治療費を捻出できない人が多く、私が訪れた時には手遅れな状態になっている患者も少なくありません。

治療を、そして皆さまお一人お一人のご支援を待っている人がベトナムにはまだ大勢いるのです。

私一人でできることには限りはありますが、皆さまのご支援があれば、より多くの方の視力を戻すことができ、彼、彼女たちの人生に再び光を灯すことができます。

皆さま、どうかお力添えください。ぜひ治療費のご寄付という形で、活動にご参加ください。皆さまのご支援はベトナムの地で必ずお役に立てることをお約束いたします。

服部 匡志



8歳の女の子。片眼は既に失明。もう片眼も光覚のみ。母親が高額の治療費を払えず、このまま連れて帰ると言うので、全て服部先生が肩代わりしました。



連れてくる親も必死です。なんとかしたいという一心で治療にあたります。

ご支援の方法

約10,000円で、1人の視力を取り戻すことができます。

ご寄付は1口5,000円で承っています。何口でも結構です。同封の振込用紙にお名前をご記載の上、お振込ください。

※下記口座へのお振込でも受け付けております
アジア失明予防の会は、服部先生の活動を支援するNPO法人です。

◆三菱東京 UFJ 銀行◆
出町（デマチ）支店 普通預金 /0805622
トクヒ）アジアシツメイヨボウノカイ

◆ゆうちょ銀行◆
〇九九（ゼロキュウキュウ）店 当座預金 /0168004
特定非営利活動法人 アジア失明予防の会